

**入札監理小委員会における審議の結果報告**  
**独立行政法人科学技術振興機構の外国人研究者宿舎管理運営業務**

独立行政法人科学技術振興機構の外国人研究者宿舎管理運営業務については、公共サービス改革基本方針（別表）において、平成26年4月から平成29年3月までを期間として、民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

### 1. 確保されるべき公共サービスの質について

**【論点】**

公共サービスの質を確保するため、適切な水準に設定されているか。

**【対応】**

居住者の退去時に実施するアンケートについて、快適性の確保に係る設問が、従来行っていた「生活サポート業務」も含めた内容となっていたため、宿舎管理運営業務に絞った項目とした。（実施要項（案） 4頁及び29頁）。

- About Common space (Entrance, Common room, Corridor, Facilities, etc.)
- ・How satisfied are you that the accommodation buildings and facilities were properly maintained?
- Very satisfied   Satisfied   Dissatisfied   Very dissatisfied
- ・How satisfied are you that the common areas were cleaned often and well enough?
- Very satisfied   Satisfied   Dissatisfied   Very dissatisfied

### 2. 入札のスケジュールについて

**【論点】**

引継ぎに要する期間を確保するため、十分なスケジュールとなっているか。

**【対応】**

入札公告の時期を2週間程度前倒しした上で（当初の12月上旬を11月下旬に前倒し）、①公告から応募までの期間、及び、②開札から事業開始までの引継ぎに要する）期間をそれぞれ1週間程度延長（実施要項（案） 7頁）。

### 3. 落札者決定の方法について

#### 【論点】

質を確保するための審査項目について適切に設定されているか。

#### 【対応】

複数の小項目をまとめて加算点を評価することとしていたが、質の向上とコスト削減を別々に評価する等、小項目ごとに分けて点数化するよう見直しを行った。(別紙1 23頁)

### 4. 意見募集結果を踏まえた修正について

#### 【論点】

パブリックコメントで提出された意見(1者18件)を踏まえ、必要な見直しが行われているか。

#### 【対応】

提出された意見は全て公共サービスの内容の詳細を問うものであったため、実施要項(案)の見直しは行わなかった。

以上